



地域活動レポート

「地域の声が、原動力。」をモットーに、各地域でのお困りごとにも誠実に対応させていただきます。
徐々に地域行事も復活し、皆様とお会いできる機会も増えてきました。



二子玉川公園内の階段が劣化しており、子どもや高齢者が足を踏み外す危険性があるとの指摘を受け、区に対応を依頼。全面的に修理・舗装をしてもらいました。



歩道にある排水溝が激しく破損しており区に対応を依頼。安全な形に補修してもらいました。



地元の上野毛稲荷神社にて。街中での御神輿渡御はできなかったものの、境内の中を担ぎました。



3年振りに区政報告会を開催しました。久しぶりに多くの皆様とお会いすることができました。



オギケンGO! レポート

用賀プロムナード(いらかみち)へ

用賀駅から砧公園、世田谷美術館までのとても風情のある「いらかみち」。夏には灯籠流しなども行われています。晴れた日はもちろん、雨の日の濡れた瓦の感じも私は好きです。



▲水路や階段などユニークな造形が



▲途中には休憩できるスポットも



▲路面には百人一首が刻まれています



▲紅葉の季節は特にオススメ

区の地域風景資産にも登録されている「いらかみち」ですが、竣工から37年が経過し、路面が割れたり老朽化している箇所も見受けられます。できるだけ長く維持できるよう私も頑張ります。

連絡先

地域のお困りごとがあればお気軽にご連絡ください。

「一度話を聞いてほしい」「現地を見にきてほしい」などございましたら下記までご連絡ください。

おぎのけんじ後援会

〒158-0093 世田谷区上野毛4-13-11 / メール: info@oginokenji.jp TEL 090-4599-8946

ホームページはこちら

www.oginokenji.jp

facebook・twitter・ブログも是非ご覧下さい。「おぎのけんじ」で検索をお願いします。



討議資料

自民党

世田谷区議会議員

おぎのけんじ

区政レポート

vol. 15
令和5年 冬号

地域の声が、原動力。



プロフィール 子育て・介護責任世代

- 世田谷区上野毛在住、47歳・2児の父
- 早稲田大学法学部卒業後(株)リクルート入社。以降IT系ベンチャー経営等に従事
- 所属: 上野毛町会、中町4・5丁目町会、上野毛商和会、用賀商店街、玉川消防団、世田谷区保護司会、世田谷稲門会など
- 自民党世田谷区議団・幹事長、自民党世田谷総支部・青年部長
- 2019年の世田谷区議選にて2度目の当選(8,654票/3位)
- 趣味: サイクリング、ジャズ鑑賞、片付け指南



世田谷区政の「今」

ふるさと納税特設サイトがオープン。税収減の歯止め期待

「返礼品競争には与しない」とする区長の方針により、ふるさと納税による区の減収額は87億円にまで達してしまいました。議会からの度重なる提案により、ようやく区内有名人による返礼品等を揃えたサイトが開設されました。



東京のふるさと、世田谷。

随時ラインナップは増えていく予定

本庁舎整備にコスト増、工期の遅れが生じています

資材高騰等による追加のコストが発生、第1期工事が7月末に完了予定だったところが2ヶ月後倒しとなりました。当初の計画から随所にズレが生じてきており、これ以上の遅延が発生しないよう申し入れを徹底してまいります。



議会が入る東棟は9月末完成予定

今号では昨年下半年の活動報告と最新情報をお知らせします

昨夏、区議団として3年振りに九州への会派視察を実施。小倉城下の勝山公園では公園内にカフェを誘致し、公園整備費の一部を事業者負担してもらうPark-PFIを視察。大変参考になりました。





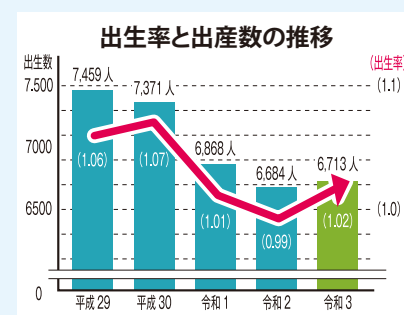
決算特別委員会で区長に対し質疑を行いました

令和3年度決算について審議する委員会ですが、各会派からの質疑内容は多岐に渡りました。議場と違い、一問一答形式なので違った緊張感があります。私は初日の総括質疑、最終日の補充質疑にて、主に区長に対し以下の内容を問い質しました。＊質疑の様子は動画(上段QRコード)でご覧いただけます。



出産・育児支援の充実を

- 国レベルで進む少子化は世田谷も例外ではなく、出生率は全国はおろか東京都の平均をずっと下回り続けています。
- 今こそ基礎自治体においても更なる出産・育児支援が必要との観点から、来年度に向け「**出産一時金の独自助成**」「**子育て利用券の拡充**」「**在宅育児応援手当の導入**」などを提案、区長からは国の動向を見据え検討するとの答弁がありました。



出生率は全国平均(1.3)を大きく下回る

区民に分かりやすいDX施策を

- DX専任副区長として松村氏が昨年6月に就任したものの、現状は庁内の組織体制、環境整備に主眼が置かれており、区民にとって目に見える成果に乏しいことを指摘。
- 例えば下記は多摩川緑地管理公社のグランド予約をするためのハガキを入れる木箱。利用者に大変な負荷を強いるこうした仕組みを区民目線で総点検し、**時代に即した区民サービスへアップデート**するよう申し入れをしました。



時代が止まったような仕組みが残っている

野毛町公園拡張用地に避難所機能を

- これまで何度も要望してきましたが拡張用地の計画も最終段階に差し掛かり、改めて区長に対し、野毛町公園拡張用地における**水害時避難所としてのキャパシティを最大限持たせるよう要望**。
- また多摩川と環八の間には現状避難所がなく、**民間との提携含めた避難所を早期に設定**することも求め、区長から検討を急ぐ旨の答弁がありました。



現計画では避難所として200㎡確保見込み

令和3年度決算に対し、会派を代表して意見を述べました



令和3年度の決算認定は各会派賛成多数で可決しました。とはいえ問題点は山積しています。私は会派を代表し、以下の内容を意見として述べました。

- 予算消化率90%以上にも関わらず目標達成率34%という行政運営上の問題
- 地域行政推進条例に反対した理由
- 給食費無償化よりも出産育児支援を優先せよ
- 苦境にあえぐ区民、区内事業者の下支えをするべく柔軟な予算対応を

そもそも行政は民間に比べ決算が出揃うのが遅すぎます。DX時代、行政の仕事のあり方自体も見直していくべきと考えます。＊意見の様子は動画(上段QRコード)でご覧いただけます。



教育長に暑さ対策への要望書を提出

酷暑時の子どもたちの安全確保の観点から、登下校中の水分補給やリュックサック使用推奨などを要望。



各種団体予算要望ヒアリングを開催

コロナ禍に加え物価高・資源高騰の影響に各業界から切実なお声をいただきました。予算への反映に尽力します。

区長に出産・育児支援拡充などを求める要望書を提出しました

- 昨年来議会では「給食費無償化」を求める声が相次ぎ、区長も前向きな姿勢を示してきました。私たちは、既に7億円もの巨額の財政負担が生じている上にさらに20億の追加負担が生じること、既に23区で最高水準の就学援助を実施していること、滞納率が極めて低いことなどを理由に無償化の検討は先送りすべきと主張してきました。
- 区長は議会において未だ曖昧な答弁に終始する中、会派として**給食費無償化よりも優先すべき10項目**(下記)をまとめ、要望書として提出しました。

- 1 出産一時金の上乗せ
- 2 「せたがや子育て利用券」の拡充
- 3 在宅育児家庭への支援拡充
- 4 学校改築のペースアップ
- 5 学校における空調施設の環境改善
- 6 給食室工事期間中の対応
- 7 校庭の人工芝化
- 8 教員不足への対応
- 9 不登校対策
- 10 いじめ対策



使ってますか? 「せたがやPay」

- 「せたがやPay」(通称せたペイ)はキャッシュレス決済アプリです。区内約4,200店舗のお店で使うことができます(昨年12月現在)。昨年は「全力応援祭」というキャンペーンが展開され、30%の大型キャッシュバックでも話題になりました。
- 2月からまた新たなキャンペーンがスタートします。この機会にぜひ使ってみてください。



待ったなし! 玉川小学校の全面改築

- 玉川小学校は来年150周年を迎える区内でも3番目に古く歴史と伝統のある学校。校舎・体育館の雨漏り、トイレや設備の老朽化、プールが実質閉鎖状態など課題山積。この状態を解消するためにPTAと地元の方々が10年前から繰り返し区に早期改築要望を出してきました。
- 4回目となる今回は区長も同席、現状報告と改築への理解を求めました。地元議員として実現に向け全力を尽くします。



次回定例会に向けて

2月下旬から始まる第1回定例会は任期最後の議会となります。私は会派の代表質問を担当します。来年度からの出産・育児支援拡充や区内事業者と区民生活を支えるための経済対策、年度末に向けた窓口混雑緩和策など幅広く取り上げる予定です。会期は3月末まで、その後は選挙に突入です。

今後の議会スケジュール ▶ 令和5年第1回定例会:2月20日～3月28日(予算特別委員会を含む) 予定

